

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年 月 日

広島市南消防署長 殿

届出者

住 所

氏 名

電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

消防 対 象 物	所在地	広島市南区似島町字東大谷182番地				
	名称	広島市似島臨海少年自然の家				
	用途	1 項 口				
	規模	地上	階	地下	階	延べ面積
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類		消火器・屋内消火栓設備・自動火災報知設備・非常警報器具及び設備 消防機関へ通報する火災報知設備・避難器具・誘導灯及び誘導標識 非常電源（自家発電設備）・非常電源（蓄電池設備）				
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		※ 備 考		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名称	広島市似島臨海少年自然の家		防火 管理者	
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地		点検実施 責任者	
点検種別	<input checked="" type="checkbox"/> 機器点検 <input type="checkbox"/> 総合点検 <input type="checkbox"/> (設備等設置維持計画による点検)	点検 年月日	2023年3月1日～2023年3月1日	
設備名	点検結果		措置内容	立会者
	判定	不良内容		
消火器	<input checked="" type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 不良		*耐圧点検該当消火器なし	
屋内消火栓設備	<input checked="" type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 不良		消防ホース×6本 2020年9月耐圧性能試験実施	
自動火災報知設備	<input checked="" type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 不良			
非常警報器具 及び設備	<input checked="" type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 不良			
消防機関へ通報 する火災報知設備	良 <input checked="" type="checkbox"/> 不良	*消防署からの逆信音が不鳴動 (通報・通話は正常)	*調査中	
避難器具	<input checked="" type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
誘導灯及び 誘導標識	○良・不良			
非常電源 (自家発電設備)	○良・不良			
非常電源 (蓄電池設備)	○良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者			設 備 名

点 検 者				設 備 名
住 所			氏 名	
社 名			電 話 番 号	
資 格		消 防 設 備 士		
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	講 習 受 講 年 月
甲 種	特 類	年 月 日		年 月
甲・乙種	1 類	年 月 日		年 月
甲・乙種	2 類	年 月 日		年 月
甲・乙種	3 類	年 月 日		年 月
甲・乙種	4 類	年 月 日		年 月
甲・乙種	5 類	年 月 日		年 月
乙 種	6 類	年 月 日		年 月
乙 種	7 類	年 月 日		年 月
備 考				
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者		
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	有 効 期 限
特 殊		年 月 日		年 月 日
第 1 種		年 月 日		年 月 日
第 2 種		年 月 日		年 月 日

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
 - 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
 - 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状いずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)

点 検 ロ ッ ト 表

名 称 広島市似島臨海少年自然の家

種 別	器 種	加圧方式	設 置 数		外 観 点 検 数	機 能 点 検 数	備 考
小 型	粉末	蓄圧式	5年 以下	24	24	()	
	粉末	蓄圧式	5年を超え 10年以下	8	8	()	
	粉末	蓄圧式	10年を超え るもの			()	
						()	
						()	
						()	
						()	
						()	
						()	
						()	
						()	
						()	

※機能点検数のうち()書きは放射点検数を示す。

消 火 器 具 点 検 票										<体育館棟>	
名 称	広島市似島臨海少年自然の家							防火管理者			
所 在	広島市南区似島町字東大谷182番地							立会者			
点検種別	機器点検			点検年月日	2023年3月1日 ~ 2023年3月1日						
点 検 者	氏名			点検者 所属会社	社名		TEL				
					住所						
点 検 項 目		点 検 結 果						判定	不 良 内 容	措 置 内 容	
		消 火 器 の 種 別									
		A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検											
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○			
	設 置 間 隔	○						○			
	適 応 性	○						○			
	耐 震 措 置	/						/			
表 示 ・ 標 識		○						○			
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○			
	安 全 栓 の 封	○						○			
	安 全 栓	○						○			
	使用済みの表示装置	/						/			
	押し金具・レバー等	○						○			
	キ ャ ッ プ	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○			
	指 示 圧 力 計	○						○			
	圧 力 調 整 器	/						/			
	安 全 弁	/						/			
	保 持 装 置	○						○			
	車 輪 (車 載 式)	/						/			
ガス導入管(車載式)	/						/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

消火器の内部等機能	本体容器	／					／		
	内容筒等	／					／		
	液面表示	／					／		
	消薬性	状	／				／		
	火剤	消火薬剂量	／				／		
	加圧用ガス容器	／					／		
	カッター・押し金具	／					／		
	ホース	／					／		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／					／		
	指示圧力計	／					／		
	使用済みの表示装置	／					／		
	圧力調整器	／					／		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む)	／					／		
	粉上り防止用封板	／					／		
	パッキン	／					／		
サイホン管・ガス導入管	／					／			
ろ過網	／					／			
放射能力	／					／			
消火器の耐圧性能	／					／		*該当消火器なし	
簡易消具	外形	／	／	／	／	／	／		
	水量等	／	／	／	／	／	／		
備考	*消火器調査表 添付 <体育館棟>								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造社名	機器名	型式	校正年月日	製造社名	
	キャップスパナ			(株)初田製作所					
	秤量計			ヤマト					

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
粉末小型(蓄圧式)	11	11	11	0	
耐圧点検 粉末小型(蓄圧式)	11	0	0	0	*耐圧該当消火器なし

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										＜生活棟＞		
名 称		広島市似島臨海少年自然の家						防火管理者				
所 在		広島市南区似島町字東大谷182番地						立 会 者				
点検種別		機器点検				点検年月日		2023年3月1日 ~ 2023年3月1日				
点 検 者		氏名				点 検 者 所属会社		社名		TEL		
								住所				
点 検 項 目		点 検 結 果							措 置 内 容			
		消 火 器 の 種 別						判 定			不 良 内 容	
		A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	/						/				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						○				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	○						○				
	車 輪 (車 載 式)	/						/				
ガス導入管(車載式)	/						/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

消火器具の内部等機能	本体容器	／						／		
	内筒等	／						／		
	液面表示	／						／		
	消薬性	状	／					／		
	火剤	消火薬剤量	／					／		
	加圧用ガス容器	／						／		
	カッター・押し金具	／						／		
	ホース	／						／		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／		
	指示圧力計	／						／		
	使用済みの表示装置	／						／		
	圧力調整器	／						／		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む)	／						／		
	粉上り防止用封板	／						／		
	パッキン	／						／		
	サイホン管・ガス導入管	／						／		
ろ過網	／						／			
放射能力	／						／			
消火器具の耐圧性能	／						／		*該当消火器具なし	
簡易消具	外形	／	／	／	／	／	／	／		
	水量等	／	／	／	／	／	／	／		
備考	*消火器具調査表 添付 <生活棟>									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造社名	機器名	型式	校正年月日	製造社名		
	キャップスパナ			(株)初田製作所						
	秤量計			ヤマト						

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
粉末小型(蓄圧式)	7	7	7	0	
耐圧点検 粉末小型(蓄圧式)	7	0	0	0	*耐圧該当消火器具なし

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器具、Bは泡消火器具、Cは強化液消火器具、Dは二酸化炭素消火器具、Eはハロゲン化物消火器具、Fは水消火器具をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										<宿泊棟A>		
名 称		広島市似島臨海少年自然の家						防火管理者				
所 在		広島市南区似島町字東大谷182番地						立 会 者				
点検種別		機器点検				点検年月日		2023年3月1日 ~ 2023年3月1日				
点 検 者		氏名				点 検 者 所属会社		社名		TEL		
								住所				
点 検 項 目		点 検 結 果							措 置 内 容			
		消 火 器 の 種 別						判定			不 良 内 容	
		A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	/						/				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						○				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	○						○				
	車 輪 (車 載 式)	/						/				
ガス導入管(車載式)	/						/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

消火器の内等機能	本体容器	／						／		
	内容筒等	内筒等	／					／		
	液面表示	／						／		
	消薬性	状	／					／		
	火剤	消火薬剤量	／					／		
	加圧用ガス容器	／						／		
	カッター・押し金具	／						／		
	ホース	／						／		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／		
	指示圧力計	／						／		
	使用済みの表示装置	／						／		
	圧力調整器	／						／		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む)	／						／		
	粉上り防止用封板	／						／		
	パッキン	／						／		
サイホン管・ガス導入管	／						／			
ろ過網	／						／			
放射能力	／						／			
消火器の耐圧性能	／						／		*該当消火器なし	
簡易消具	外形	／	／	／	／	／	／	／		
	水量等	／	／	／	／	／	／	／		
備考	*消火器調査表 添付 <宿泊棟A>									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造社名	機器名	型式	校正年月日	製造社名		
	キャップスパナ			㈱初田製作所						
	秤量計			ヤマト						

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
粉末小型(蓄圧式)	2	2	2	0	
耐圧点検 粉末小型(蓄圧式)	2	0	0	0	*耐圧該当消火器なし

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										<宿泊棟B>			
名 称		広島市似島臨海少年自然の家						防火管理者					
所 在		広島市南区似島町字東大谷182番地						立 会 者					
点検種別		機器点検				点検年月日		2023年3月1日 ~ 2023年3月1日					
点 検 者		氏名				点 検 者 所属会社		社名		TEL			
								住所					
点 検 項 目		点 検 結 果							措 置 内 容				
		消 火 器 の 種 別						判定				不 良 内 容	
		A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識		○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○					
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	/						/					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	○						○					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	○						○					
	車 輪 (車 載 式)	/						/					
ガス導入管(車載式)	/						/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

消火器 の 内 部 等 機 能	本・内 体 容 器 等	本 体 容 器	/					/		
		内 筒 等	/					/		
		液 面 表 示	/					/		
	消薬 火剤	性 状	/					/		
		消 火 薬 剤 量	/					/		
		加 圧 用 ガ ス 容 器	/					/		
		カッター・押し金具	/					/		
		ホ ー ス	/					/		
		開閉式ノズル・切替式ノズル	/					/		
		指 示 圧 力 計	/					/		
		使用済みの表示装置	/					/		
		圧 力 調 整 器	/					/		
		安 全 弁・減 圧 孔 (排 圧 栓 を 含 む)	/					/		
		粉 上 り 防 止 用 封 板	/					/		
		パ ッ キ ン	/					/		
	サイホン管・ガス導入管	/					/			
	ろ 過 網	/					/			
	放 射 能 力	/					/			
	消 火 器 の 耐 圧 性 能	/					/		*該当消火器なし	
簡 易 消 具	外 形	/	/	/	/	/	/	/		
	水 量 等	/	/	/	/	/	/	/		
備 考	*消火器調査表 添付 <宿泊棟B>									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 社 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 社 名		
	キャップスパナ			㈱初田製作所						
	秤 量 計			ヤマト						

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要修理数	廃 棄 数
粉末小型(蓄圧式)	2	2	2	0	
耐圧点検 粉末小型(蓄圧式)	2	0	0	0	*耐圧該当消火器なし

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										＜宿泊棟C＞		
名 称		広島市似島臨海少年自然の家						防火管理者				
所 在		広島市南区似島町字東大谷182番地						立会者				
点検種別		機器点検				点検年月日		2023年3月1日～2023年3月1日				
点 検 者		氏名				点検者 所属会社		社名		TEL		
								住所				
点 検 項 目		点 検 結 果							措 置 内 容			
		消 火 器 の 種 別						判定			不 良 内 容	
		A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	/						/				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						○				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	○						○				
	車 輪 (車 載 式)	/						/				
ガス導入管(車載式)	/						/					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

消火器 の 内 部 等 機 能	本・ 体 内 容 器 等	本 体 容 器	/					/		
		内 筒 等	/					/		
		液 面 表 示	/					/		
	消薬	性 状	/					/		
	火剤	消 火 薬 剤 量	/					/		
		加 圧 用 ガ ス 容 器	/					/		
		カッター・押し金具	/					/		
		ホ ー ス	/					/		
		開閉式ノズル・切替式ノズル	/					/		
		指 示 圧 力 計	/					/		
		使用済みの表示装置	/					/		
		圧 力 調 整 器	/					/		
		安 全 弁・減 圧 孔 (排 圧 栓 を 含 む)	/					/		
		粉 上 り 防 止 用 封 板	/					/		
		パ ッ キ ン	/					/		
		サイホン管・ガス導入管	/					/		
		ろ 過 網	/					/		
		放 射 能 力	/					/		
		消 火 器 の 耐 圧 性 能	/					/		*該当消火器なし
簡 易 消 火 器	外 形	/	/	/	/	/	/	/		
	水 量 等	/	/	/	/	/	/	/		
備 考	*消火器調査表 添付 <宿泊棟C>									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造社名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造社名		
	キャップスパナ			㈱初田製作所						
	秤量計			ヤマト						

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要修理数	廃 棄 数
粉末小型(蓄圧式)	2	2	2	0	
耐圧点検 粉末小型(蓄圧式)	2	0	0	0	*耐圧該当消火器なし

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種類欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										＜危険物貯蔵庫＞	
名 称	広島市似島臨海少年自然の家							防火管理者			
所 在	広島市南区似島町字東大谷182番地							立会者			
点検種別	機器点検			点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日						
点 検 者	氏名			点検者 所属会社	社名			TEL			
					住所						
点 検 項 目	点 検 結 果								措 置 内 容		
	消 火 器 の 種 別						判 定	不 良 内 容			
	A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検											
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○			
	設 置 間 隔	○						○			
	適 応 性	○						○			
	耐 震 措 置	/						/			
表 示 ・ 標 識	○							○			
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○			
	安 全 栓 の 封	○						○			
	安 全 栓	○						○			
	使用済みの表示装置	/						/			
	押し金具・レバー等	○						○			
	キ ャ ッ プ	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○			
	指 示 圧 力 計	○						○			
	圧 力 調 整 器	/						/			
	安 全 弁	/						/			
	保 持 装 置	○						○			
	車 輪 (車 載 式)	/						/			
ガス導入管(車載式)	/						/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

消火器 の 内 部 等 機 能	本体容器	／						／	
	内筒等	／						／	
	液面表示	／						／	
	消薬性	状	／					／	
	火剤	消火薬剤量	／					／	
	加圧用ガス容器	／						／	
	カッター・押し金具	／						／	
	ホース	／						／	
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／	
	指示圧力計	／						／	
	使用済みの表示装置	／						／	
	圧力調整器	／						／	
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む)	／						／	
	粉上り防止用封板	／						／	
	パッキン	／						／	
サイホン管・ガス導入管	／						／		
ろ過網	／						／		
放射能力	／						／		
消火器の耐圧性能	／						／	*該当消火器なし	
簡易消具	外形	／	／	／	／	／	／	／	
	水量等	／	／	／	／	／	／	／	
備考	*消火器調査表 添付 <危険物貯蔵庫>								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造社名	機器名	型式	校正年月日	製造社名	
	キャップスパナ			榎初田製作所					
	秤量計			ヤマト					

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
粉末小型(蓄圧式)	2	2	2	0	
耐圧点検 粉末小型(蓄圧式)	2	0	0	0	*耐圧該当消火器なし

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										<少量危険物貯蔵庫>			
名 称		広島市似島臨海少年自然の家						防火管理者					
所 在		広島市南区似島町字東大谷182番地						立 会 者					
点検種別		機器点検				点検年月日		2023年3月1日 ~ 2023年3月1日					
点 検 者		氏名				点 検 者 所属会社		社名		TEL			
								住所					
点 検 項 目		点 検 結 果							措 置 内 容				
		消 火 器 の 種 別						判定				不 良 内 容	
		A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	設 置 間 隔	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	適 応 性	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識		<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	安 全 栓 の 封	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	安 全 栓	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	使用済みの表示装置	/						/					
	押し金具・レバー等	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	キ ャ ッ プ	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	ホ ー ス	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	指 示 圧 力 計	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					
	車 輪 (車 載 式)	/						/					
ガス導入管(車載式)	/						/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

消火器具の内等部機能	本体容器	/						/	
	内筒等	/						/	
	液面表示	/						/	
	消薬性	/						/	
	火剤	消火薬剤量	/					/	
	加圧用ガス容器	/						/	
	カッター・押し金具	/						/	
	ホース	/						/	
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/	
	指示圧力計	/						/	
	使用済みの表示装置	/						/	
	圧力調整器	/						/	
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む)	/						/	
	粉上り防止用封板	/						/	
	パッキン	/						/	
	サイホン管・ガス導入管	/						/	
	ろ過網	/						/	
	放射能力	/						/	
	消火器具の耐圧性能	/						/	*該当消火器具なし
簡易消火用具	外形	/	/	/	/	/	/	/	
	水量等	/	/	/	/	/	/	/	
備考	*消火器具調査表 添付 <少量危険物貯蔵庫>								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造社名	機器名	型式	校正年月日	製造社名	
	キャップスパナ			憐初田製作所					
	秤量計			ヤマト					

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
粉末小型(蓄圧式)	1	1	1	0	
耐圧点検 粉末小型(蓄圧式)	1	0	0	0	*耐圧該当消火器具なし

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器具、Bは泡消火器具、Cは強化液消火器具、Dは二酸化炭素消火器具、Eはハロゲン化物消火器具、Fは水消火器具をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										＜プール棟＞	
名 称	広島市似島臨海少年自然の家							防火管理者			
所 在	広島市南区似島町字東大谷182番地							立会者			
点検種別	機器点検			点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日						
点 検 者	氏名			点検者 所属会社	社名			TEL			
					住所						
点 検 項 目	点 検 結 果								措 置 内 容		
	消 火 器 の 種 別						判 定	不 良 内 容			
	A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検											
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○			
	設 置 間 隔	○						○			
	適 応 性	○						○			
	耐 震 措 置	/						/			
表 示 ・ 標 識	○							○			
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○			
	安 全 栓 の 封	○						○			
	安 全 栓	○						○			
	使用済みの表示装置	/						/			
	押し金具・レバー等	○						○			
	キ ャ ッ プ	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○			
	指 示 圧 力 計	○						○			
	圧 力 調 整 器	/						/			
	安 全 弁	/						/			
	保 持 装 置	○						○			
	車 輪 (車 載 式)	/						/			
ガス導入管(車載式)	/						/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

消火器 の 内 部 等 機 能	本体容器	／						／	
	内筒等	／						／	
	液面表示	／						／	
	消薬性	状	／					／	
	火剤	消火薬剤量	／					／	
	加圧用ガス容器	／						／	
	カッター・押し金具	／						／	
	ホース	／						／	
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／	
	指示圧力計	／						／	
	使用済みの表示装置	／						／	
	圧力調整器	／						／	
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む)	／						／	
	粉上り防止用封板	／						／	
	パッキン	／						／	
サイホン管・ガス導入管	／						／		
ろ過網	／						／		
放射能力	／						／		
消火器の耐圧性能	／						／	*該当消火器なし	
簡易消 火用具	外形	／	／	／	／	／	／	／	
	水量等	／	／	／	／	／	／	／	
備考	*消火器調査表 添付 <プール棟>								
測定 機器	機器名	型式	校正年月日	製造社名	機器名	型式	校正年月日	製造社名	
	キャップスパナ			榎初田製作所					
	秤量計			ヤマト					

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
粉末小型(蓄圧式)	5	5	5	0	
耐圧点検 粉末小型(蓄圧式)	5	0	0	0	*耐圧該当消火器なし

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種類欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備点検票							
名称	広島市似島臨海少年自然の家				防火管理者		
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地				立会者		
点検種別	機器・総合		点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日			
点検者	氏名		点検者所属会社	社名 TEL			
				住所			
点検設備名	ポンプ	製造者名	㈱極東機械製作所		電動機	製造者名	三菱電機㈱
		型式等	MFK-502-63.7			型式等	SF-E
点検項目		点検結果			措置内容		
		種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機器点検							
水源	貯水槽	種別	地下受水槽	○			
	水量		7.2m ³	○			
	水状			○			
	給水装置		手動給水	○			
	水位計		電極棒方式(ブザー)	○			
	圧力計			/			
	バルブ類			○			
加圧送水装置	ポンプの制御装置	周囲の状況	体育館1階機械室	○			
		外形	壁掛型	○			
		表示	消火ポンプ	○			
		電圧計・電流計	AC 210V A	○			
		開閉器・スイッチ類	主電源 NFB-50A	○			
		ヒューズ類	操作回路 3A	○			
		継電器		○			
		表示灯		○			
		結線接続		○			
		接地	種接地	○			
予備品等		/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 ボ 動 装 置 送 プ 機 方 装 置	起	直接 操作部	周囲の状況	制御盤	○		
			外形	押しボタン	○		
			表示		○		
			機能		○		
	動	遠隔 操作部	周囲の状況	消火栓組込	○		
			外形	専用押しボタン	○		
			表示		○		
			機能	専用 兼用	○		
	装	遠隔 起動部	周囲の状況		/		
			外形		/		
			機能		/		
	置	起 動用 水圧 開閉 装置	圧カスイッチ	設定圧力 MPa	/		
			起動用圧カタンク	MPa	/		
			機能	作動圧力 MPa	/		
	電 動 機	外 形 回 転 軸 軸 受 部 軸 継 手 機 能	外形		○		
			回転軸		○		
			軸受部		○		
			軸継手		○		
			機能		○		
	方 装 置	ポ ン プ	外形	50A×36m×300L×3.7kw	○		
			回転軸		○		
			軸受部		○		
			グラウンド部		○		
			連成計・圧力計		○		
			性能	0.34MPa 300L/min	○		
	式 呼 水 装 置	呼 水 槽 バ ル ブ 類 自 動 給 水 装 置 減 水 警 報 装 置 フ ー ト 弁 性 能 試 験 装 置	呼水槽	100L	○		
			バルブ類		○		
			自動給水装置		○		
			減水警報装置	電極棒方式(ブザー)	○		
			フート弁		○		
高 架 水 槽 方 式 圧 力 水 槽 方 式	高架水槽方式		MPa	/			
	圧力水槽方式		MPa	/			
減圧のための措置				/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その3)

配管等	管継手			○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置		フート弁兼用	○				
	逃し配管			○				
屋内	消火栓箱		周囲の状況	体育館棟1・2階	○			
			外形	埋込型×3台	○			
			表示		○			
内消火栓	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース ノズル径 15m×2本 13mm	○			
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース ノズル径 m×本 mm	/			
	操作性			○				
	ホースの耐圧性能		2020年9月耐圧性能試験実施	/				
消火栓	消火栓開閉弁		40A差込式	○				
	表示灯		専用 (兼用)	○				
	始動表示灯			○				
箱等	使用方法の表示			○				
	降下装置	周囲の状況			/			
		外形			/			
		表示灯			/			
		表示機能			/			
耐震措置		フレキ使用	○					
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置			/			
		表示・警報等			/			
		電動機の運転電流		A	/			
		運転状況			/			
	放水圧力		MPa	/				
	放水流量		ℓ/min	/				
減圧のための措置			/					
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放水圧力		MPa	/				
	放水流量		ℓ/min	/				
	減圧のための措置			/				
備考	※屋内消火栓ホース 40A*15m×6本 (2003年製 芦森 コ第15~39号)							
	※2017年9月15日屋内消火栓ホース×6本 耐圧性能試験実施済 → 結果良好							
	※2020年9月8日屋内消火栓ホース×6本 耐圧性能試験実施済 → 結果良好							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	ピトーゲージ			(株)横井製作所				
	絶縁抵抗計	3314		共立電気計器				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 防 用 ホ ー ス 調 査 表

No. 1

2023年3月1日 ~ 2023年3月1日 (調査)

施設名		広島市似島臨海少年自然の家					所在地		広島市南区似島町字東大谷182番地														
番号	階	設置場所	消防用ホース			製造会社名	ホース径	型式番号	製造年式	判定(ホース最高使用圧力0.7mpa)										備考			
			屋内	屋外	その他					2019		2020		2021		2022		2023					
										3	9	3	9	3	9	3	9	3	9				
1	1	体育館	A			芦森	40A×15m	15-39	2003	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2020.9耐圧実施
2	1	体育館	A			芦森	40A×15m	15-39	2003	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
3	1	廊下	A			芦森	40A×15m	15-39	2003	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
4	1	廊下	A			芦森	40A×15m	15-39	2003	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
5	2	廊下	A			芦森	40A×15m	15-39	2003	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
6	2	廊下	A			芦森	40A×15m	15-39	2003	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
合計			6							6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		

凡例

- 1 消防用ホース別の欄には、該当するものについて次の記号を記入する。
〔 A (屋内消火栓設備) B (屋外消火栓設備) C (泡消火設備～移動式) D (動力消防ポンプ設備) E (連結送水管) 〕
- 2 判定欄には、機器点検良好の場合には○印、機器点検が不良の場合には×印、即日改修等の場合には×印の上に○印を記入する。なお、耐圧性能を確認したものについては●印を記入する。
- 3 消防用ホースの耐圧性能点検で、関係者に了承が得られず、未実施の場合は判定欄に▲を記入する。

自動火災報知設備点検票						
名称	広島市似島臨海少年自然の家				防火 管理者	
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地				立会者	
点検種別	機器・総合		点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日		
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名		TEL
				住所		
点検 設備名	受信機		製造社名	ホーチキ(株)		
			型式等	受第 19～20 号 HAU-AAW30 (2008年製)		
点検項目			点検結果			措置内容
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形	形	Ni-Cd	○		
	表示	示	24V 2.0Ah	○		
	※端子電圧		26.6V	○		
	※切替装置			○		
	※充電装置			○		
	※結線接続			○		
受信機	周囲の状況		体育館1階事務室内	○		
	外形	形	P型1級 壁掛型	○		
	表示	示		○		
	警戒区域の表示装置		20/25 L	○		
	電圧計		電源表示灯 V	○		
	スイッチ類			○		
	ヒューズ類		4 A	○		
	※継電器			○		
	表示灯			○		
	通話装置			○		
	※結線接続			○		
	接地			○		
付属装置		備考欄に記入	○			
中継器	※火災表示等	蓄積式		○		
		アナログ式		/		
		二信号式		/		
		その他		/		
	※注意表示			/		
回路導通			○			
設定表示温度等			/			
感知器作動等の表示			○			
予備品等			○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外	形		○			
	警 戒 状 況	未	警 戒 部 分		○		
		感	知 区 域		○		
		適	応 性		○		
		機	能 障 害		○		
	※ 熱 感 知 器	※	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式		○		
			熱電対式・熱半導体式		/		
		感	知 線 型		/		
		※	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○		
	分	離 型		/			
	※	炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/			
	※	多信号感知器・複合式感知器		/			
	※	遠隔試験機能を有する感知器		/			
発 信 機	周	囲 の 状 態		○			
	外	形	P型1級	○			
	表	示		○			
	押	し ボ タ ン ・ 送 受 話 器		○			
	表	示 灯		○			
音 響 装 置	外	形	24V 150φ	○			
	取	付 状 況		○			
	音	圧 等		○			
	鳴	動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○			
※	蓄 積 機 能		○				
※	二 信 号 機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備 (その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能		/						
総 合 点 検								
同時作動		/						
※煙感知器等の感度		/						
地区音響装置の音圧		/						
※総合作動		/						
備考	※付属装置 一副受信機×4台 (宿泊棟A・B・C 各1台)(警備員室 1台) ※連動装置 一誘導灯信号装置×5台 (受信機横) 一赤色表示灯×5系統 (各棟トイレ内) 一生活課EV停止							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3		保守協会	マノメーター			能美防災(株)
	加煙試験器	FTG012		能美防災(株)	空気注入試験器			能美防災(株)
	外部試験器	BGH9703		松下電工(株)				
	煙感知器用感度試験器	TSAB100		工業会				
	回路計	EC-5A		サンワ				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の発報状況等を記録した書類を記録すること。
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

非常警報器具及び設備点検票							
名称	広島市似島臨海少年自然の家				防火 管理者		
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地				立会者		
点検種別	機器・総合		点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日			
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名 TEL			
				住所			
点検 設備名	操作部・ 複合装置	製造者名	TOA(株)		増幅器	製造者名	TOA(株)
		型式等	鑑認放第14～207号			型式等	FS-991
点検項目		点検結果			措置内容		
		種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機 器 点 検							
非常電源 (内蔵型)	外	形	Ni-Cd	○			
	表	示	DC 24V 6Ah	○			
	端子電	圧	DC 25 V	○			
	切替	装置		○			
	充電	装置		○			
	結線	接続		○			
非常ベル・ 自動式サイレン	起 動 装 置	周囲の状況		/			
		外	形	/			
		表	示	/			
	操 作 部 ・ 複 合 装 置	機	能		/		
		外	形		/		
		表	示		/		
		電	圧計	V	/		
		ス	イッチ類		/		
		ヒ	ューズ類	A	/		
		継	電器		/		
		表	示灯		/		
	接 地 予 備 品 等	結線	接続		/		
		接	地		/		
		予	備品等		/		
		接	地		/		
	ベル・ サイレン	外	形		/		
取		付状態		/			
音		圧等		/			
鳴		動方式	一斉 区分 相互 再鳴動	/			
表	示	灯		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況	体育館棟1階事務室	○		
		外 形	自立型	○		
		押 し ボ タ ン 等		○		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		○		
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		/		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況	1階事務室	○		
		外 形	床置き式	○		
		表 示		○		
		電 圧 計	電源表示灯 V	○		
		ス イ ッ チ 類		○		
		保 護 板		○		
		ヒ ュ ー ズ 類	1~15 A	○		
		継 電 器		○		
		計 器 類		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
		接 地		○		
		回 路 選 択		○		
		2 以 上 の 操 作 部 等	警備室	○		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		○		
		非 常 用 放 送 切 替		○		
		※地震動予報等に係る放送切替		○		
		回 路 短 絡		○		
	音 声 警 報 音		○			
	火 災 音 信 号		○			
	マ イ ク ロ ホ ン		○			
	予 備 品 等		/			
	ス ピ ー カ ー	外 形		○		
取 付 状 態			○			
音 圧 等			○			
鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	/			
音 量 調 整 器			/			
表 示 灯		/				
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票仲※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る行う場合に限る。

非常警報器具及び設備点検票							＜プール棟＞	
名称	広島市似島臨海少年自然の家					防火管理者		
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地					立会者		
点検種別	機器・総合		点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日				
点検者	氏名		点検者所属会社	社名		TEL		
				住所				
点検設備名	操作部・複合装置	製造者名	松下電工(株)		増幅器	製造者名	/	
		型式等	MH-010 (92E-001)			型式等	/	
点検項目			点検結果			措置内容		
			種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機 器 点 検								
非常電源 (内蔵型)	外形	形	Ni-Cd	○				
	表示	示	DC 6V 0.29Ah	○				
	端子電圧	圧	DC 6V	○				
	切替装置	置		○				
	充電装置	置		○				
	結線接続	続		○				
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況	2階ロビー・3階監視室	○				
		外形		○				
	操作部	表示		○				
		機能		○				
	複合装置	外形		○				
		表示		○				
		電圧計	電源表示灯	V	○			
		スイッチ類			○			
	ベル・サイレン	ヒューズ類		1A	○			
		継電器			○			
		表示灯			○			
		結線接続			○			
	予備品等	接地			○			
		予備品等			/			
外形				○				
取付状態				○				
音圧等	音圧等			○				
	鳴動方式		一斉区分相互再鳴動	○				
表示灯				○				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 設 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		押 し ボ タ ン 等		/		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		/		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
		電 圧 計		V /		
		ス イ ッ チ 類		/		
		保 護 板		/		
		ヒ ュ ー ズ 類		A /		
		継 電 器		/		
		計 器 類		/		
		表 示 灯		/		
		結 線 接 続		/		
		接 地		/		
		回 路 選 択		/		
		2 以 上 の 操 作 部 等		/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
		非 常 用 放 送 切 替		/		
		※ 地 震 動 予 報 等 に 係 る 放 送 切 替		/		
		回 路 短 絡		/		
		音 声 警 報 音		/		
		火 災 音 信 号		/		
	マ イ ク ロ ホ ン		/			
	予 備 品 等		/			
	ス ピ ー カ ー	外 形		/		
		取 付 状 態		/		
		音 圧 等		/		
		鳴 動 方 式	一 斉 区 分 相 互 再 鳴 動	/		
		音 量 調 整 器		/		
	表 示 灯		/			
警 ゴ ン グ ・ 等	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	機 能		/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票仲※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る行う場合に限る。

消防機関へ通報する火災報知設備点検票								
名称	広島市似島臨海少年自然の家				防火管理者			
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地				立会者			
点検種別	機器		点検年月日	2023年3月1日 ~ 2023年3月1日				
点検者	氏名		点検者所属会社	社名 TEL				
				住所				
点検項目			点検結果			措置内容		
			種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機 器 点 検								
火 災 通 報 装 置	予備電源	外形	鉛蓄電池	○				
		表示	DC 12V 0.8Ah	○				
		結線接続		○				
		電圧	12 V	○				
		切替装置		○				
	本体	充電装置			○			
		周囲の状況	体育館棟事務室内		○			
		外形	壁掛型		○			
		表示			○			
		ヒューズ類	1 A		○			
		予備品等			/			
		起動機能	手動起動装置			○		
			連動起動装置			○		
		優先通報機能			○			
通報頭出し機能				○				
手動起動装置優先機能			○					
蓄積音声情報機能			○					
再呼出し機能			○					
通話機能等 (特定火災 通報装置 を除く。)	蓄積音声情報後の呼返し			○				
	不応答時の通報継続			○				
	切替			○				
	通話終了時の呼返し			×	逆信音不鳴動	調査中		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第13

消防機関へ通報する火災報知設備 (その2)

火災通報装置	本体	通話機能等 (特定火災 通報装置に 限る。)	ハンズフリー通話への移行		/			
			切替		/			
			電話回線の保持		/			
			モニター機能		○			
	遠隔起動装置		周囲の状況		/			
			外形		/			
			表示機能		/			
	回路終端装置等	外形			/			
					/			
		予備電源	外形		/			
回路終端装置等との接続				/				
消防機関へ通報する火災報知設備	発信機	機能	押しボタン		/			
			連動起動機能		/			
		結線接続		/				
	標識	標識板	外形		/			
			常夜灯		/			
	標識灯		/					
備考	製造社名： パナソニック電気(株) <BGF1181> 認定番号： 火通-042号 製造番号： A003516 電話器： 4台 (宿舎棟A・B・Cに各1台・警備員室1台) 登録番号： 水上消防 133-16 通報先： 119番のみ 自火報連動なし							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	回路計	EC-5A		サンワ				
	火災通報装置 試験装置			大興電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具点検票							
名称	広島市似島臨海少年自然の家				防火管理者		
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地				立会者		
点検種別	機器・総合		点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日			
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名	TEL		
				住所			
設置階	宿泊棟A棟2F・宿泊棟B棟2F・宿泊棟C棟2F 緩降機(1人用)各2台						
設置場所	2F 東側ベランダ・2F 西側ベランダ						
点検項目			点検結果			措置内容	
			種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検							
周 囲 の 状 況	設置場所	ベランダ			○		
	操作面積等				○		
	開口部	手すり H1200			○		
	降下空間				○		
	避難空地	1階外庭			○		
標	識				○		
器 具	避難 は し ご	縦	棒		/		
		横	さ		/		
		突	子		/		
	緩 降 機	結合部等				/	
		可動部	外形			/	
			機能			/	
本 体	つり下げ金具				/		
		外形			○		
	調速機	機能			○		
		調速機の連結部				○	
	すべり台	ロープ	長さ 4.0m・5.0m		○		
着用器具					○		
ロープと着用器具の緊結部				○			
すべり棒	底板及び側板				/		
	すべり面の勾配				/		
	手すり				/		
避難 ロープ	すべり棒				/		
	ロープ本体	結合部				/	
		つり下げ金具				/	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票 (その2)

器 具 本 体	避 難 橋	床板・手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
	機能			/				
	避 難 用 タ ラ ッ プ	踏み板・手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
	機能			/				
	救 助 袋	本体及び展張部材			/			
		縫い合せ部			/			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る)			/			
		結合部			/			
可動部		外形		/				
	機能		/					
取 付 具 ・ 支 持 部	取付具		壁付金具		○			
	可動部				○			
	支持部				○			
	固定環				/			
	ハ ッ チ	上蓋				/		
		下蓋				/		
使用方法の表示				/				
格 納 状 況	格納箱				○			
	格納状況				○			
総 合 点 検								
器具の取付け等					/			
降下					/			
格納					/			
備 考	*避難器具設置一覧表 添付							
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ			前田金属工業				
	巻尺							
	ストップウォッチ			セイコー				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票							<体育館棟>		
名称	広島市似島臨海少年自然の家					防火 管理者			
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地					立会者			
点検種別	機器		点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日					
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名		TEL			
				住所					
点検項目			点検結果				措置内容		
			種別・容量等の内容			判定			不良内容
			避難口	通路	客席				
機 器 点 検									
誘	外箱・表示面	種類	○	○	/	○			
		視認障害等	○	○	/	○			
		外形	○	○	/	○			
		表示	○	○	/	○			
導	非常電源 (内蔵型)	外形	○	○	/	○			
		表示	○	○	/	○			
		機能	○	○	/	○			
	光源	○	○	/	○				
	点検スイッチ	○	○	/	○				
	ヒューズ類	○	○	/	○				
灯	結線接続		○	○	/	○			
	信号 装置 等	外形	/	/	/	/			
		結線接続	/	/	/	/			
機能		/	/	/	/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 ※印の試験は、誘導灯及び誘導標識の基準(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票(その2)

誘 導 標 識	外	形	/	/	/	/																							
	視	認	障	害	等	/	/	/	/																				
	採	光	又	は	照	明	/	/	/	/																			
	※	表	示	面	の	輝	度	/	/	/	/																		
	※	設	置	場	所	の	照	度	/	/	/	/																	
	※※	ヒ	ュ	ー	ズ	類	/	/	/	/																			
	※※	結	線	接	続	/	/	/	/																				
	※※※非常電源	外	形	/	/	/	/																						
表		示	/	/	/	/																							
機		能	/	/	/	/																							
備 考	<p><体育館棟> 1階 避難口C級×1台・避難口B級×4台 // 室内通路B級×1台 2階 避難口C級×1台 // 室内通路B級×1台 // 廊下通路C級×3台</p>																												
測 定 機 器	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者	名	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者	名	
	回	路	計	EC	-5A						サ	ン	ワ																
	照	度	計	5202							共	立																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中 ※印のあるものは、消防法施工規則(昭和36年自治省令第6号)第28条の2第1項第3号ハ並びに誘導標識、第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導灯標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 7 票中 ※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 8 票中 ※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯及び誘導標識点検票							<生活棟>		
名称	広島市似島臨海少年自然の家					防火 管理者			
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地					立会者			
点検種別	○機器		点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日					
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名		TEL			
				住所					
点検項目			点検結果				措置内容		
			種別・容量等の内容			判定			不良内容
			避難口	通路	客席				
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面	種類	○	○	/	○			
		視認障害等	○	○	/	○			
		外形	○	○	/	○			
	非常電源 (内蔵型)	表示	○	○	/	○			
		外形	○	○	/	○			
		機能	○	○	/	○			
	光源	○	○	/	○				
	点検スイッチ	○	○	/	○				
ヒューズ類	○	○	/	○					
結線接続	○	○	/	○					
信号 装置 等	外形	/	/	/	/				
	結線接続	/	/	/	/				
	機能	/	/	/	/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 ※印の試験は、誘導灯及び誘導標識の基準(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

誘 導 標 識	外 形	/	/	/	/			
	視 認 障 害 等	/	/	/	/			
	採 光 又 は 照 明	/	/	/	/			
	※ 表 示 面 の 輝 度	/	/	/	/			
	※ 設 置 場 所 の 照 度	/	/	/	/			
	※※ ヒ ュ ー ズ 類	/	/	/	/			
	※※ 結 線 接 続	/	/	/	/			
	※※※非常電源	外 形	/	/	/	/		
表 示		/	/	/	/			
機 能		/	/	/	/			
備 考	<生活棟> 1階 避難口B級×1台 2階 避難口B級×1台・廊下通路C級×1台							
	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
測 定 機 器	回路計	EC-5A		サンワ				
	照度計	5202		共立				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中 ※印のあるものは、消防法施工規則(昭和36年自治省令第6号)第28条の2第1項第3号ハ並びに誘導標識、第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導灯標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 7 票中 ※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 8 票中 ※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯及び誘導標識点検票							<宿泊棟A>		
名称	広島市似島臨海少年自然の家					防火管理者			
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地					立会者			
点検種別	(機器)	点検年月日		2023年3月1日～2023年3月1日					
点検者	氏名		点検者所属会社	社名		TEL			
				住所					
点検項目			点検結果				措置内容		
			種別・容量等の内容			判定			不良内容
			避難口	通路	客席				
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	○	/	○			
		視認障害等	○	○	/	○			
		外 形	○	○	/	○			
	非常電源 (内蔵型)	表 示	○	○	/	○			
		機 能	○	○	/	○			
		光 源	○	○	/	○			
	点 検 ス イ ッ チ	○	○	/	○				
	ヒ ュ ー ズ 類	○	○	/	○				
	結 線 接 続	○	○	/	○				
	信号装置等	外 形	/	/	/	/			
結 線 接 続		/	/	/	/				
機 能		/	/	/	/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 ※印の試験は、誘導灯及び誘導標識の基準(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

誘 導 標 識	外	形	/	/	/	/								
	視	認	障	害	等	/	/	/	/					
	採	光	又	は	照	明	/	/	/	/				
	※	表	示	面	の	輝	度	/	/	/	/			
	※	設	置	場	所	の	照	度	/	/	/	/		
	※※	ヒ	ュ	ー	ズ	類	/	/	/	/				
	※※	結	線	接	続	/	/	/	/					
	※※※非常電源	外	形	/	/	/	/							
		表	示	/	/	/	/							
機		能	/	/	/	/								
備 考	<宿泊棟A> 1階 避難口B級×1台 2階 室内通路B級×2台													
	測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名					
	回路計	EC-5A		サンワ										
	照度計	5202		共立										

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中 ※印のあるものは、消防法施工規則(昭和36年自治省令第6号)第28条の2第1項第3号ハ並びに誘導標識、第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導灯標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中 ※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中 ※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯及び誘導標識点検票								<宿泊棟B>	
名称	広島市似島臨海少年自然の家						防火管理者		
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地						立会者		
点検種別	(機器)	点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日						
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	TEL					
			住所						
点検項目		点検結果						措置内容	
		種別・容量等の内容			判定	不良内容			
		避難口	通路	客席					
機 器 点 検									
誘	外箱・表示面	種類	○	○	/	○			
		視認障害等	○	○	/	○			
		外形	○	○	/	○			
	非常電源 (内蔵型)	表示	○	○	/	○			
		機能	○	○	/	○			
		光源	○	○	/	○			
導	点検スイッチ		○	○	/	○			
	ヒューズ類		○	○	/	○			
	結線接続		○	○	/	○			
	信号装置等	外形	/	/	/	/			
		結線接続	/	/	/	/			
		機能	/	/	/	/			
灯			○	○	/	○			
			○	○	/	○			
			○	○	/	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 ※印の試験は、誘導灯及び誘導標識の基準(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

誘 導 標 識	外 形	/	/	/	/			
	視 認 障 害 等	/	/	/	/			
	採 光 又 は 照 明	/	/	/	/			
	※ 表 示 面 の 輝 度	/	/	/	/			
	※ 設 置 場 所 の 照 度	/	/	/	/			
	※※ ヒ ュ ー ズ 類	/	/	/	/			
	※※ 結 線 接 続	/	/	/	/			
備 考	※※※非常電源	外 形	/	/	/	/		
		表 示	/	/	/	/		
		機 能	/	/	/	/		
測 定 機 器	<宿泊棟B> 1階 避難口B級×1台 2階 室内通路B級×2台							
	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	回路計	EC-5A		サンフ				
	照度計	5202		共立				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中 ※印のあるものは、消防法施工規則(昭和36年自治省令第6号)第28条の2第1項第3号ハ並びに誘導標識、第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導灯標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中 ※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中 ※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯及び誘導標識点検票							<宿泊棟C>	
名称	広島市似島臨海少年自然の家					防火管理者		
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地					立会者		
点検種別	(機器)	点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日					
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	TEL				
			住所					
点検項目		点検結果					措置内容	
		種別・容量等の内容			判定	不良内容		
		避難口	通路	客席				
機 器 点 検								
誘 導	外箱・表示面	種類	○	○	/	○		
		視認障害等	○	○	/	○		
		外形	○	○	/	○		
	非常電源 (内蔵型)	表示	○	○	/	○		
		機能	○	○	/	○		
		光源	○	○	/	○		
	点検スイッチ	○	○	/	○			
ヒューズ類	○	○	/	○				
灯	結線接続	○	○	/	○			
	信号装置等	外形	/	/	/	/		
		結線接続	/	/	/	/		
	機能	/	/	/	/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 ※印の試験は、誘導灯及び誘導標識の基準(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

誘 導 標 識	外 形	/	/	/	/			
	視 認 障 害 等	/	/	/	/			
	採 光 又 は 照 明	/	/	/	/			
	※ 表 示 面 の 輝 度	/	/	/	/			
	※ 設 置 場 所 の 照 度	/	/	/	/			
	※※ ヒ ュ ー ズ 類	/	/	/	/			
	※※ 結 線 接 続	/	/	/	/			
	※※※非常電源	外 形	/	/	/	/		
表 示		/	/	/	/			
機 能		/	/	/	/			
備 考	<p><宿泊棟C> 1階 避難口B級×1台 2階 室内通路B級×2台</p>							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	回路計	EC-5A		サンワ				
	照度計	5202		共立				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中 ※印のあるものは、消防法施工規則(昭和36年自治省令第6号)第28条の2第1項第3号ハ並びに誘導標識、第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導灯標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 票中 ※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 票中 ※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

非常電源(自家発電設備)点検票 (設備名 屋内消火栓設備)							
名称	広島市似島臨海少年自然の家				防火管理者		
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地				立会者		
点検種別	機器・総合		点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日			
点検者	氏名		点検者所属会社	社名	TEL		
				住所			
点検設備名	原動機	製造者名	日野自動車(株)		発電機	製造者名	日本車両製造(株)
		型式等	W-04D			型式等	NEA-3504
点検項目		点検結果			措置内容		
		種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機器点検							
設置状況	周囲の状況	体育館棟電気室		○			
	区画等	キュービクル式 キュービクル式以外		○			
	水の浸透			○			
	換気	自然・機械		○			
	照明			○			
	標識	発電設備		○			
表示			○				
自家発電装置	原動機・発電機		種類: / 32kw	○			
	冷却装置	ラジエータ・配管等		○			
		冷却ファン		○			
	潤滑油類			○			
その他の付属機器類			○				
始動装置	※始動用蓄電池設備		100Ah 24V	○			
	始動用空気圧縮設備	外形		/			
		空気だめ		MPa L	/		
		潤滑油類			/		
始動用燃料			/				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池電設備)点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源(自家発電設備)(その2)

制 御 装 置	周囲の状況			○		
	発電機盤			○		
	自動始動盤			○		
	補機盤			/		
	電源表示灯			○		
	表示灯			○		
	開閉器・遮断器		主電源 NFB-75A	○		
	ヒューズ類		操作回路 NFB-5A	○		
	継電器			○		
保護装置				○		
計器類				○		
燃料容器等	外形			○		
	燃料貯蔵量	種類 軽油 45L		○		
冷却水タンク	外形		ラジエター式	○		
	水量			○		
排気筒	周囲の状況		屋外排出	○		
	外形			○		
	貫通部			○		
配管				○		
結線接続				○		
接地				○		
始動性能				○		
運転性能	運転状況			○		
	換気			/		
停止性能	手動停止			○		
	自動停止			/		
耐震措置		固定ベースボルト締め		○		
予備品等				○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池電設備)点検票を添付すること。

総 合 点 検									
接 地 抵 抗	種 別	Ω	/						
絶 縁 抵 抗		MΩ	/						
自家発電装置の接続部				/					
始 動 装 置	※始動用蓄電池設備			/					
	始動用空気圧縮設備			L	/				
	始動補助装置			/					
保 護 装 置				/					
※※ 運 転 性 能	負 荷 運 転			2021年3月設置	kw	/			
	内 部 監 察 等					/			
切 替 性 能	運 転 切 替 性 能					/			
	※蓄電池切替性能					/			
	始動用燃料切替性能					/			
備 考	1. 電気主任技術者 氏名及び資格 氏にて定期点検実施 負荷運転又は内部監察等の最終実施年月 ※自家発電設備 2021年3月設置(取替更新) 停電時始動 2秒 入電時復旧 60秒 自家発電装置の電力で稼動する機器 ・消火ポンプ ・揚水ポンプ ・電気室換気ファン ・非常用照明								
	測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	3314		共立電気計器					
	ストップウォッチ			セイコー					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池電設備)点検票を添付すること。
 - 票中※※印のあるものは、該当点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表24第2項(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票						設備名(自家発電設備)	
名称	広島市似島臨海少年自然の家				防火管理者		
所在	広島市南区似島町字東大谷182番地				立会者		
点検種別	機器・総合		点検年月日	2023年3月1日～2023年3月1日			
点検者	氏名		点検者所属会社	社名	TEL		
				住所			
点検設備名	蓄電池	製造者名 古川電池(株)		充電装置	製造者名 日本車両製造(株)		
		型式等 24V-100Ah			型式等 SCH-12-M		
	逆変換装置	製造者名		直交変換装置	製造者名		
		型式等			型式等		
点検項目			点検結果			措置内容	
			種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検							
設置状況	周囲の状況	体育館棟電気室		○			
	区画等	キュービクル式 キュービクル式以外		○			
	水の浸透			○			
	換気	自然 機械		○			
	照明			/			
	標識			○			
蓄電池	外形	24V 100Ah		○			
	表示			○			
	電解液			○			
	減液警報用電極			○			
	液漏れ警報用電極			○			
	総電圧	24V		○			
	セル電圧	2V		○			
	負荷容量			○			
均等充電			○				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源(蓄電池設備)(その2)

充 電 電 装 置	外	形		○		
	表	示		○		
	開閉器・遮断器			○		
	交流入力電圧		单相 103V	○		
	トリクル・浮動・トリクル 定電流定電圧充電電圧		定電流定電圧 26.5V	○		
	均等充電電圧		28V	○		
	出力電流		11A	○		
	負荷電圧		V	○		
	負荷電流		10A	○		
	自動充電切替			○		
接	地	3種	○			
逆 変 換 装 置	外	形		/		
	表	示		/		
	開閉器・遮断器			/		
	交流出力電圧		V	/		
	交流出力電流		A	/		
	周波数		Hz	/		
接	地		/			
直 交 変 換 装 置	外	形		/		
	表	示		/		
	開閉器・遮断器			/		
	交流入力電圧		V	/		
	充電電圧		V	/		
	充電電流		A	/		
	交流出力電圧		V	/		
	交流出力電流		A	/		
接	地		/			
結	線	接	続	○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ポ ン プ	外 形		/					
	性 能		/					
タ ン ク・配 管等			/					
制 御 装 置			○					
耐 震 措 置			○					
予 備 品 等			○					
総 合 点 検								
接 地 抵 抗		種	Ω	/				
絶 縁 抵 抗			MΩ	/				
容 量				/				
切 替 装 置				/				
電 圧 計・周 波 数 計				/				
警 報 動 作				/				
減 液 警 報 装 置				/				
液 漏 れ 警 報 装 置				/				
電 圧 調 整 範 囲				/				
負 荷 電 圧 補 償 装 置				/				
タ イ マ ー				/				
備 考	1. 電気主任技術者 氏名及び資格 氏にて定期点検実施 (2021年3月設置)							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	3314		共立電気計器				
	回路計	EC-5A		サンワ				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。